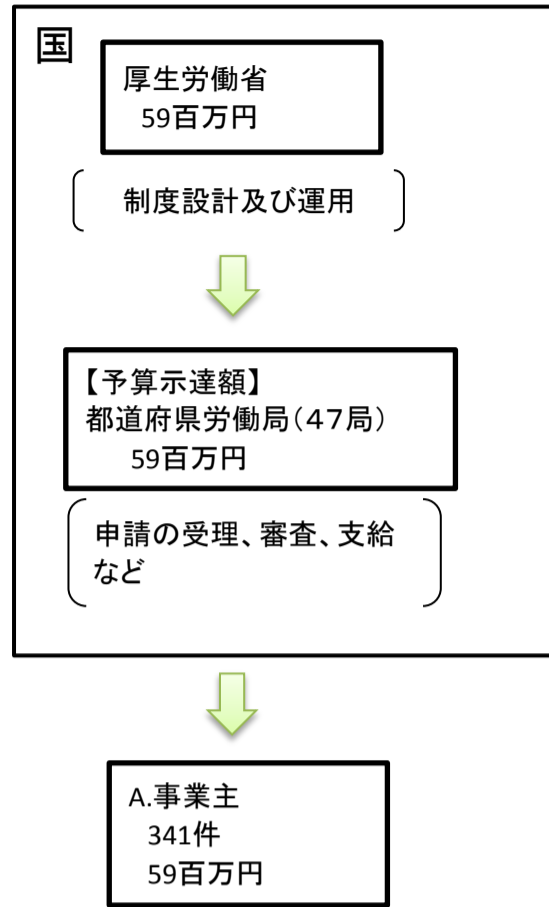


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	精神障害者等ステップアップ奨励金		担当部局庁	職業安定局高齢・障害者雇用対策部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度(開始)・終了年度未定		担当課室	地域就労支援室		地域就労支援室長	
会計区分	一般会計		施策名	Ⅱ-1-3 高齢者、障害者若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	重点施策実施5か年計画(平成19年12月25日障害者施策推進本部決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	精神障害者の特性を踏まえ一定の期間をかけて段階的に就業時間を延長しながら、常用雇用への移行を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	精神障害者は就業が可能であっても、直ちには一般被保険者の適用となる20時間以上働くことが困難な者が多いこと、事業主側にとっては一定程度の期間をかけて精神障害者の特性を理解する必要があることから、精神障害者の障害特性に応じた支援策として、1週間の就業時間10時間以上20時間未満の短時間就業から始め、1年間程度かけて20時間以上の就業を目指す。奨励金は短時間就業を実施している期間中、対象障害者1人当たり月2万5千円を支給する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算	71	203	212	199	123
		補正予算					
		繰越し等					
	計	71	203	212	199	123	
	執行額	3	34	59			
執行率(%)	4.2%	16.7%	27.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	ステップアップ雇用期間が終了した者のうち常用雇用へ移行した者の率	成果実績	%	-	45.5%	45.2%	60.0%
		達成度	%	-	75.8%	75.3%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ステップアップ雇用を開始した者	活動実績 (当初見込み)	人	172	330	341	—
						(840)	(680)
単位当たりコスト	173,020(円/人)		算出根拠	平成22年度執行額59百万円/実績341人			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	助成金	199	123	ステップアップ雇用をした期間や開始人数等の実績を考慮したため			
計	199	123					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>目標については平成22年度の達成度が75%であり、24年度の目標達成に向け更なる向上が必要である。また、予算の執行率が低いため、24年度要求については実績を踏まえた額としている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>精神障害者等ステップアップ奨励金は、執行状況を予算要求に反映すること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>ステップアップ雇用をした期間や開始人数等の実績を考慮。(▲77百万円)</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p></p>			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.事業主			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
助成金	事業主に対する助成金支給	59			
計		59	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0